

社会科部門

☆総評☆

今年はユニークな作品が集まりました。テーマは町づくりや歴史、福祉、環境とさまざまなですが、どれも自分の身近にあるものを見つめて個性的に表現しています。関心のあることを追求している作品は、見る人の心に強くうったえるものがあります。背のびをせずに、自分らしさを大切に研究に取り組んでください。

文部大臣奨励賞

「わくわく動物園づくりを通して考えたこと」

広島県甲山町立中央小学校

四年 稲住 史郎



◀「住みよい町づくり」という、社会科の授業の内容を発展させた作品です。地域の人々とふれあいの場をつくるために、夏休みの間、家の庭に「動物園」を開くという発想と、実行力に高い評価が集まりました。



優秀賞

「大切なひと」
東京都東京学芸大学附属小金井小六年 山田 瑛子



▲一緒に住んできた大切なひと・祖母が余命3か月と診断されてから安らかに息を引きとるまで、家族ぐるみで看病した貴重な記録です。本当の介護とはどうあるべきか、祖母の遺品にあった日記を通して見つめています。



「[はくの勾玉不思議体験]」
神奈川県茅ヶ崎市立東海岸小五年 柴橋 資郎

▲夏休みの「勾玉をつくる会」で、勾玉をつくるのに大変な時間と手間がかかることを知り、縄文時代の人へのくらしに興味をもちました。縄文時代の遺跡に行ったり、資料館で調べたりして楽しくまとめています。

「美濃紙」
東京都東京学芸大学附属竹早中三年 山川 豊



▲岐阜県長良川流域の自然や文化、産業について毎年テーマを決めて取り組んでいます。美濃紙の歴史や紙のない時代の文化の伝え方、紙づくり技術の伝わり方、和紙の将来と、たんねんに文献を調べあげています。

その他の受賞作品

◆優良賞 「地球を救おう」(瑞浪市立立岐小四年) 酒井あゆみ・松井沙織 「障害者福祉」(岐阜市立長良中三年) 柳川文香 「そばの研究」(白百合学園小四年) 大久保朋香 「お江戸花丸記」(東京学芸大学附属小金井小五年) 泉瑛美子 「のれんを調べる」(茅ヶ崎市立東海岸小五年) 石黒秋江
◆佳作 「古代体験計画」(庄原市立峰田小六年) 阿部学・岡本竜寛・加藤真也・小池英輔・富吉奈美・明見美樹・矢吹由香・広谷幸児 「わたしの住んでいる町 芝浦」(白百合学園小三年) 飯田花衣 「はくの家」前のボーイ捨て大研究」(東京学芸大学附属小金井小六年) 植田遼 「はくの家」の環境チェック」(城南短大附属小四年) 菅充由 「古墳の謎」(柳津町立柳津小六年) 山田敏也 「これからの日本の稲作農業」(東京学芸大学附属竹早中三年) 磯崎陽子 「社会問題」いじめについて」(岐阜市立長良中三年) 今中里紗 「尾瀬の自然」(東京学芸大学附属小金井小三年) 藤井基陽 「はたけのヒミツ」(柳津町立柳津小三年) 水野航南 「明石原人の謎とその後の明石」(東京学芸大学附属竹早中三年) 加藤元氣 「民族衣」しょうのない国」(白百合学園小四年) 中井咲希 「路面電車」(宮城教育大学附属小三年) 佐藤良太